



第3期 網走市環境基本計画

令和6年(2024年)3月

発行 網走市
編集 市民環境部生活環境課
〒093-8555 北海道網走市南6条東4丁目
TEL:0152-67-5418(直通)
FAX:0152-43-5404(代表)
<https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/>

写真：天都山/網走湖

第3期 網走市環境基本計画

2024~2033年度

概要版

今日の環境問題は、ライフスタイルの変化に伴い、
地球温暖化の進行による気候変動の影響や、
廃棄物の増大、身近に迫る野生動物問題など、
身近な部分から地球規模の問題に至るまで多様化し、
それぞれの問題が複雑に結びついています。

現在および将来の市民が健全で恵み豊かな環境で暮らせるように、
市民、事業者、市が協力して行動する必要があります。

オホーツクの海、美しい川・湖、豊かな緑、澄んだ空気を守り育てる
環境意識の高い市民がいきいきと暮らすまち

それが、この環境基本計画が目指す網走市の将来像です。

環境に配慮した生活・生産スタイルへ転換するため、
市民、事業者、市がどのような行動をとるべきかをまとめています。



5つの基本目標に基づいて 市民・事業者・網走市が一体となって行動します！



①ゼロカーボンで持続可能なまち

省エネルギー・再生可能エネルギーの導入を推進することで、二酸化炭素を実質排出しない、ゼロカーボンで持続可能なまちをめざします。

節電・節水・エコドライブなど、普段の生活の中でできる取組はたくさんあります。食品を買う時に地元産のものや旬のものを選ぶ「地産地消」も省エネルギーにつながります。

ゼロカーボンって何？

CO₂などの温室効果ガスの排出量を削減して、森林などによる吸収で埋め合わせすることで、排出量を実質ゼロにすることです。



②資源が循環するまち

市民の生活様式（ライフスタイル）の見直しを進めながら、ごみの減量化、再利用、再生利用を図ることで、資源が循環するまちをめざします。



身近な生活から出るごみが環境に影響を与えてています。

できるだけごみを出さない暮らしに変え、ごみの分別を徹底するなど、ごみに対する認識を高めることが必要です。

食べ残しを減らす運動を実施しています

網走市では、ごみの減量化に向けた取り組みの一つとして、外食や宴会などで出る食べ残しを減らす運動を実施しています。



③人と自然が共生するまち

湖沼、河川、海辺、森林といった網走の多様な自然環境と、人の暮らしのバランスをとりながら、人と自然が共生するまちの実現をめざします。

網走はオホーツク海に面し、網走湖、能取湖、藻琴湖、濤沸湖という4つの湖を持つまちです。身近な川・海・湖に油やごみを捨てない・流さないことが大切です。

健全で豊かな森林の育成を行い、生物多様性の保全や水資源の確保、ゼロカーボンにもつなげます。

網走市には、サンゴ草や水芭蕉の群生地、絶滅危惧種のオオワシなど、貴重な動植物が生息しています。多様な動植物と共に生息環境を守ります。



「網走川流域の会」を知っていますか？

「網走川流域の会」は、流域の農業と漁業が共に協力し持続的発展を目指す「だいちとうみの会」が中心となり設立された道内でも例を見ない団体です。

網走川流域の生態系から豊かな恵みを受け、地域の産業が成り立っていることを地域の共通認識とするため、また、この豊かな恵みを次世代に引き継ぐために、網走川流域学習事業や流域一斉清掃を実施しています。



網走川流域の会のFacebookページでは、取組の様子など情報発信されています。ぜひご覧ください。



④空気と水がおいしいまち

市民の生活環境の汚染を防ぎ、安心して楽しく暮らせる、空気と水がおいしいまちをめざします。

大気汚染の未然の防止を図るとともに、臭気パトロールを行うなど、臭気対策を徹底して、おいしい澄んだ空気を守ります。

水道水は湧水を利用しているのでおいしいと評価されています。水環境の保全や、排水対策を徹底して、おいしい水の確保に努めます。



ポイ捨てゼロできれいなまちへ

網走市ポイ捨てゼロ条例をご存知ですか？この条例は、市民みんなが協力し合い、ごみのポイ捨てやペットのふんの放置などを「しない・させない」きれいなまちづくりを進めるためにつくりました。



⑤網走の文化と環境意識が根付いたまち

網走の歴史と文化を大切にしながら、緑豊かで美しいまちづくりと、環境の学びを深め主体的に取り組むひとつづくりを進め、網走の文化と環境意識が根付いたまちをめざします。

身近な網走の環境から、地球規模の環境問題まで考え、行動することが必要です。



はな・てんとのアドプト・プログラム

フラワーガーデン「はな・てんと」では、市民が花畠の里親（アドプトプログラム）となり、サルビアやベゴニア等の一年草を定植し、草取りなどの管理をしています。網走市観光課では、毎年、育成活動をしていただけるグループ・団体・NPO及び事業所を募集しています。

